

報道資料

加賀電子、台湾ダイアログ社製「FlyBook」2機種を国内販売開始

欧州で人気のFlyBook A33iシリーズのCPUを高速化した「V33i」、
また世界先行発売の液晶がチルトするアームを持つ「VM」をラインアップ

加賀電子株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長 塚本 勲、以下、加賀電子)は、このたび、ファッションナブルな高機能モバイルPCを提案している株式会社ダイアログ・ジャパン(本社:東京都新宿区、代表取締役:金子智子、以下、ダイアログ・ジャパン)と同社製品における国内販売代理店契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

ダイアログ・ジャパンの親会社である台湾ダイアログ社は、欧州において累計50,000台以上の販売実績を持つPCメーカーです。デザイン重視のイタリア市場におきましては、「モバイルノートPCと言えば“FlyBook”」といわれるほどの高いシェアを誇っております。

この度、自社工場のライン増設による生産能力の増強により大量生産が可能となり、モバイル先進国である日本でも販売を開始することになり、日本国内で大手家電量販店や専門店などへPCおよび周辺機器の多大な販売実績を持つ加賀電子が販売を担当いたします。

加賀電子の専務取締役高橋信佐は、次のように述べています。「ダイアログ・ジャパンのFlyBook Vシリーズは、もっとも先進的な機能をいち早く取り入れ、デザインはイタリアで磨かれた製品です。この先進的な機能とデザインを両立するには並大抵の努力ではありません。今回のVシリーズは機能もデザインも妥協しないPCとして自信を持って販売させていただくことになりました。今後も先進的な機能とデザインの採用が同社製品に予定されており、加賀電子の総合力を活かし新しいPC製品として販売してまいります。ダイアログ社製PC単体の売上は06年度5,000台10億円、07年度以降年間20,000台40億円以上の販売を計画しております」

台湾ダイアログ社について:

台湾のダイアログ本社(代表取締役社長 Jack Lee)は1991年4月2日に設立。Collaboration with new idea(新たなアイデアとのコラボレーション)を企業理念とし、2004年度売上高1,000万USドル、2005年度売上高4,000万USドルと急速に伸びており、その日本法人である株式会社ダイアログ・ジャパンは、アジア地域の中心として展開し、日本でのアイデアを世界のFlyBookに融合させる役割を持つ会社です。

URL:<http://www.flybook.co.jp/> (日本語)

加賀電子株式会社について:

加賀電子株式会社は、1968年の創業以来、独立系のエレクトロニクス総合商社として電子部品・半導体の販売から電子機器の受託開発製造サービス(EDMS)までのお手伝いや、パソコン及びその他周辺機器などの完成品までの販売などをグローバルに展開しております。

URL:<http://www.taxan.co.jp/>

～ V33i シリーズ～

V33i



～ VM シリーズ～

VM



製品の概要

～ VM シリーズ～

エアラインフレンドリーコンセプト(飛行機内や新幹線車内など狭いスペースでも使い易く)を採用した独自の液晶ディスプレイ「チルト」機能搭載。

12インチ16:10ワイド画面液晶ディスプレイ。

最新のインテル社製デュアルコアCPUを採用。

Wi-Fi・Bluetooth・Ethernetなど多彩なネットワークに対応。

指紋認証機能、ウェブカメラ、ステレオマイク搭載。

～ V33i シリーズ～

世界初3G/3.5G携帯電話のUSIM認識・高速データ通信モジュール内蔵。

Wi-Fi・Bluetooth・Ethernet・モデムといったあらゆる無線・有線通信機能満載。

感圧式タッチパネルを採用し、タブレットPCライクな操作が可能。

親指操作を可能にする位置にトラックポイントを配置。

新しいPCライフを提案するヨーロピアンテイストデザイン。

詳細な機能・スペックはHPもしくはカタログをご参照ください。

このリリースに対するお問合せ先

加賀電子株式会社
ITM事業本部 営業推進部
R&Dセンター 林 寛
TEL:03-5297-6872
FAX:03-5297-0163

株式会社ダイアログ・ジャパン
代表取締役 金子 智子
TEL:03-6806-9058
FAX:03-6806-9057